

# ICTふるさと元気事業（平成21年度2次補正予算案）

今後、地方公共団体を補完する役割が見込まれるNPO等を、ICTを利活用して地域の諸課題解決を図る「ICT人材」として育成・活用するとともに、これらNPO等「ICT人材」が主体となって、ICTを導入して地域の公共的サービスの維持・向上を図る取組を支援することにより、地域雇用の創出、地域人材の有効活用とともに、少子高齢化への対応や災害対策、チャレンジドや育児期の親等の在宅勤務など地域の喫緊課題の解決を実現する。

効果：全国各地域において、地域に根差したNPO等が「ICT人材」として、地方公共団体を補完する公共サービスの新たな担い手として活用される（地域雇用の創出・拡大）とともに、地域公共サービスの維持・向上を即効的に実現。

平成21年度第2次補正予算予定額： 65.0億円

## 交付対象

民間団体等（地方公共団体、第3セクター、地方公共団体の承認を受けたNPO法人も含む）

## 対象分野・要件

公共分野（医療、介護、福祉、防災、防犯など）  
NPO等地域人材の育成・活用、雇用創出が前提

## 交付対象経費

【定額補助（3億円<sup>〔自治体連携のみ〕</sup>、1億円）/件】等

ICT人材招聘・育成  
（人材研修、専門家の招聘等）  
ICT関連システム設計・構築  
（プログラム設計・開発、ソフトウェア等）  
ICT機器・設備  
（サーバ、ネットワーク機器、端末等） 等

